

「2002年4月から2011年11月までに川崎医科大学附属病院で肝癌と診断され
手術治療を受けられた患者さんへのお知らせ」

「肝癌微小環境における治療標的の探索研究」について

当教室では、2002年4月より 2011年11月までに、川崎医科大学附属病院で肝癌と診断され手術治療を受けられた患者さんについて、切除標本における分子発現や遺伝子変異を検討することを倫理委員会により承認を得ました。本研究の目的は、肝癌の微小環境を解析し、新たな治療標的を確立し、今後の肝癌治療に役立てることです。この研究結果は、学会演題や学術論文として発表する予定です。

本研究は手術標本を解析し、カルテからのデータのみを収集する観察研究であり、患者さんの個人情報を除いた状態で解析します。従って、患者さんの個人情報外部に漏れる心配は全くありません。本研究におけるすべての研究者において、研究費は教員研究費を用いるため利益相反はありません。疑問のある方は、遠慮なく下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

本研究のお問い合わせ先

担当者:消化器外科学 講師 浦上 淳

e-mail:aurakami@med.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-462-1111(内線 44331) FAX:086-462-1199